

健康に暮らせる住まいづくりとは？

建築・省エネ・健康・温熱環境—これからの住まいのあり方

上野住宅建材(株)の設立から60周年を記念し、「健康に暮らせる住まいづくりとは？」と題して講演会を行います。住環境が私たちの健康に大きく影響を与えているのをご存知ですか？「環境」と「健康」について長年研究されている慶応義塾大学の伊香賀教授と、住宅技術評論家の南雄三氏をお迎えし、私たちが健康に暮らせる住まいづくりのヒントをお話しいたします。これから新築やリフォームをお考えの方、一般の方にも参考になる内容です。たくさんのご参加お待ちしております。

日時：4月20日(土) 13:30～15:50 ※受付：13:00～

場所：見附市文化ホール“アルカディア” 小ホール

見附市昭和町 2-1-1 TEL: 0258-63-5321 中之島・見附 I.C. から車で約5分

定員：200名

参加費：無料

第1部	13:35-14:20	「海外の元気の出る住宅・リフォーム事情」	南雄三氏 —休憩—
第2部	14:30-15:20	「環境・住まいと健康」	伊香賀俊治氏
第3部	15:20-15:50	トークセッション	伊香賀氏・南氏・ 上野住宅建材(株)代表 上野美代子

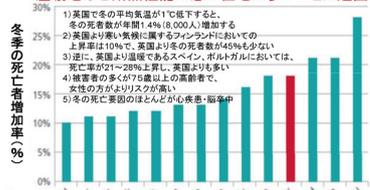


伊香賀俊治 Toshiharu IKAGA
慶応義塾大学教授

理工学部システムデザイン工学科
大学院理工学研究科 開放環境科学専攻
空間・環境デザイン工学専修

私たちの生活基盤である建築・都市の持続可能な
デザインを軸に、快適で健康を増進させる居住空間の
実現方法から地球温暖化の対策まで幅広く研究している。

欧州では温暖な国ほど冬の死亡者増加率が大
→温暖地ほど断熱性能の悪い住宅が多いことに起因？



出典 U.K. of Department of Health: Annual report of the Chief Medical Officer 2009, March 2010. Ika Lab., Keio University

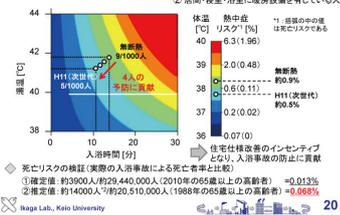


南雄三 Yuzo MINAMI
住宅技術評論家

昭和24年東京生まれ。明治大学経営学部卒業
省エネ・エコハウスの学術的な研究成果を独自の
フィルターにかけながら住宅業界、消費者に伝達して
いく住宅技術評論が本業だが、断熱材メーカーに
在籍していた時の経験・人脈を生かし、住宅産業全般の
ジャーナリストとしても活躍。

住宅仕様の改善による入浴事故軽減効果

医学と建築学の連携の成果 対象：①浴槽に住む60代の男女 ②層間・壁面・浴室に暖房設備を有している人



参加のお申し込みは FAX にてお送りください。締切：4/15(月)

FAX: 0258-66-2501
上野住宅建材(株)

会社名/氏名

会社名/氏名

会社名/氏名

会社名/氏名

会社名/氏名

会社名/氏名

主催・お問い合わせ先：上野住宅建材株式会社 見附市今町 6-28-31 TEL: 0258-66-2520
参加申し込みは、お電話 TEL: 0258-66-2520 メール: office@uenojuuken.co.jp でも受け付けております。